



愛媛(えがお)あふれる

愛媛県

Ehime Prefecture

資料-2

減災対策協議会を設立

2017.5.17

- 「地域の取組方針」を作成し「逃げ遅れゼロ」へ
市町と連携した減災対策協議会を設立

近年の水害は、頻発化、激甚化

避難の遅れで人的被害が発生

H27.9 鬼怒川決壊(茨城県)

- ・ 死者**2**名
- ・ 孤立救助者 4,262人
- ・ 浸水面積 約40km²



H28.8 小本川(岩手県)

- ・ 死者**9**名
- ・ 高齢者福祉施設が被災
- ・ 急激な水位上昇



浮かび上がる課題

- ・ 避難勧告等を円滑に発令できる体制整備
- ・ 首長への水位情報の伝達
- ・ 水害ハザードマップの認知不足
- ・ 要配慮者利用施設の避難確保画
- ・ 防災情報の住民の理解不足

大規模氾濫から県民の命を守る



県民の命を守るために

毎年、本格的な出水期までに、県地方局建設部・土木事務所単位で、水防関係機関で組織する「地方水防連絡協議会」を開催してきた。

【協議事項】

- ・ 情報連絡体制 ・ 避難対策 ・ 水防資器材の補充 ・ 応援
- ・ 重要水防箇所の手点検

全国各地で甚大な被害が発生



H28中予地方局建設部地方水防連絡協議会

本県でも大規模氾濫は必ず発生するとの意識改革

減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進



地方水防連絡協議会を拡充し、
「**大規模氾濫に関する減災対策協議会**」
を設立

減災対策協議会を設立

減災対策協議会

地方水防連絡協議会

県土木事務所

警察

市 町

消防

市町長

オブザーバー

国土交通省

気象台

※地方水防連絡協議会を拡充

「地域の取組方針」を作成

「逃げ遅れゼロ」達成を目標



目標達成に向けた取組

- ⇒ 情報伝達、避難計画等に関する取組
- ⇒ 平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組
- ⇒ 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組

目標達成に向けて実施する取組

■ 情報伝達、避難計画等に関する取組

- 避難勧告に着目したタイムラインの作成
- ホットラインの構築（市町長 ⇄ 事務所長）
- 水位周知対象河川の検討



■ 平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組

- 水害ハザードマップ等の防災情報の周知
- 要配慮者利用施設への避難計画作成の支援



■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組

- 重要水防箇所 の合同点検

■平成29年度 「愛媛県市町連携プラン」に位置付け

■重点連携項目【防災・減災対策】

- ・大規模氾濫に備える避難体制強化



■本年出水期までに協議会を設立

- 10協議会（3建設部・7土木事務所）
- 「地域の取組方針」を作成（H29年度中）
 - ・概ね5年以内に実施する項目

■毎年出水期までに協議会を開催

- 取組の進捗状況を確認、継続的なフォローアップ

